

支えあういのちと愛

～千葉の会だより～

12月号 2015. 12. 1

発行：千葉骨髓バンク推進連絡会
〒267-0054 千葉市緑区大高町 18-37 北村方
TEL/FAX 043-497-5083
<http://www.marrows.or.jp/chiba/>

10月の推進月間に続き、11月も25周年事業をはじめ各地で多彩に活動を展開しました

千葉の会設立25周年記念 成田山新勝寺 落語&コンサート 11月28日

千葉骨髓バンク推進連絡会の設立25周年記念として、11月28日(土)成田山新勝寺様のご厚意を得て、同寺信徒会館にて「骨髓バンクチャリティコンサートと落語会」を開催、約200名のご参加を頂きました。全国協議会前会長の12代目團十郎丈ゆかりの地である成田山での2回目の開催となります。精進料理の会場では新勝寺岸田寺務長様のユーモアある法話を伺い、その後移動した信徒会館では成田市小泉市長様の心強いご挨拶を頂いた後、落語の熱演に腹から笑い、二重奏の演奏にうっとりした免疫力アップのひと時を過ごしていただきました。

合間に、骨髓液提供者・仲本順子さんと移植を受け元気なった元患者・荒井善正さんの体験談が、同じく骨髓液提供者の桂右女助師匠の司会で軽快に紹介され、骨髓移植のご理解に役立ったものと感じました。

幸い素晴らしい天気にも恵まれ、見事な紅葉の庭園散策、お護摩修行、名物勝ちごぼうの精進料理などを体験、堪能したのち、「コンサートと落語会」で大いに盛り上がり、ご参加の皆様楽しい思い出になったのではと喜んでおります。

イベント開催にあたり、後援者の皆様、地元商店会ならびに商工会および企業、ライオンズクラブなどの皆様方には多大のご支援を賜り、紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。(溝口)



↑庭園の紅葉

小泉成田市長のご挨拶↓



生涯学習フェスタ2015 10月4日

今年も秋晴れというより残暑の厳しい日差しの中、6名で参加しました。このイベントに参加し始めてから20年近くになるのでしょうか。会場は若いご家族連れでのご来場が多く、乳幼児から小学生の元気な子供たちでにぎやかな雰囲気です。今回は九州のボランティアから頂いたおもちゃを100～200円募金された方に差し上げました。用意したおもちゃは全て募金となりました。会場内スタンプラリーで必ずブースに来てくださる効果もありました。

湘南地域に根差した「学習フェスタ」は当会東葛地域の大事な活動場になっていると思います。

撤収の頃には赤とんぼが飛び回り、曼珠沙華の赤色花が咲いている中、会場を後にしました。参加の皆さま、直射日光の中、お疲れさまでした。(高橋)



野田市保健センター 10月18日

1日目は登録会がありましたが、2日目は説明&啓発活動のみ。風船が古かったようで割れまくりでした。在庫一掃セールとばかりに、無料提供。井野さんが剣を、私も途中からなんとかお花を作って渡しました。もちろん並んでいる間に、大人にはギフトオブライフを提供。詳しい説明を求められて、じっくりお話した方もいらっしゃいました。

昔は各地で開かれていた健康まつりや産業まつりですが最近はグッと減りました。野田はいまでも毎年開かれ、そしてとても大勢の市民が足を運んでいました。子ども連れの若い世代も多く、祖父母の近くで育っている子供が多いようでご挨拶もできて、素直なお子さんが多かった気がします。

「野田の未来は明るい！」と、井野さんとうなづきあった1日でした。(黒川)

三井化学秋祭り 10月18日

晴天に恵まれ、大勢の来場者で大盛況の秋祭りでした。楽しく工場見学もさせて頂きました。

当会では骨髓バンクのテントを設け、普及啓発と登録説明会を開催。多くの方に啓蒙できたと思います。

私は昨年に続き2回目ですが、本年はおもちゃによる募金を行い、子どもたちが次々に足を止めてくれました。ペンシルバルーンも大人気で、待っているお子さんたちが出るほどでした。

ギフトオブライフとキティのティッシュをお渡ししながら、お声かけした中で、お子様連れの一人の若いお母さんが、「この子が生まれた時に、さい帯血を保存したんです。自分でも何か少しでもお役にたてるかと思って」と語っていたことが印象的でした。(北村美和子)



イエローレシートキャンペーン イオン柏店

毎月11日は、イオンデー。当会が登録しているイオン柏店でイエローレシート普及を兼ねた活動に参加しました。

●10月11日

10月11日は高橋、遠山の2名で参加しました。

活動は、12時からお互い投函箱を持ち、登録団体の備え付け用と併せて4つ。声掛けをすると1人また1人とレシートを投函してくれ、何度も参加していますが人のやさしさを感じる一時で、1時間もすると全て満タンになり活動を終了しました。(遠山)



●11月11日

当日は柴谷さんと二人で参加。レジ前でボックスを持ち声掛けしたところ、ありがたいことに、一時間位でボックスがいっぱいに。私たちは30分位早めに終了しました。

私達の他には障害・福祉関係の団体の方々が多い中で、シニアの団体の方も見えていました。発達障害の若い方々も直接モールに来て、刺激が多い中、頑張っている姿に感動しました。他の団体の活動と一緒に活動する貴重な機会になっています。(河口)

グリーンリボンランニングフェスティバル 10月12日

グリーンリボンランの魅力は、オリンピックのアスリートたちの足跡がある場内を走れる！です。壊される前の最後の国立競技場を走れたのはいい思い出です。

今回の駒沢は周回ごとに場内を走ること、制限時間を超えたらそこから歩いてのゴールでした。

相方の中森淳子さん慣れたコースとのこと。私のスピードにセットしてくれたものの、最後はトイレタイム2回でひとり走りに。時計を見るとこれでは時間内の完走無理、なら歩くよりこのまま走ってゴールしよう！と場内へ直行。

60歳から10年走り続けたラン、脚力が弱り股関節の可動域が狭くなり、そろそろ？を実感した今回。最後は思い出のホノルルで締めくくりたいと思っています。(尾木)



中森淳子さんと筆者

SNOW BANK PAY IT FORWARD 11月7・8日

初日晴天。2日目は生憎の天候でしたが、スノーボーダーを中心とした多くの方が会場に来場され、イベントは大いに盛り上がりました。

けんけつちゃんがスノーボードで大会用のレールを滑り降りる姿は必見でおもしろかったです。

SNOWBANK 主催者の荒井善正さんの想いで20代・30代の方がひっきりなしにブースを訪れ、献血101名(受付149名)・ドナー登録64名(受付86名)となりました。

日赤さん・イベントボランティアの方々も協力して下さい、沢山呼び掛けをして下さいました。

多くの若い方々が理解・協力して下さい素晴らしいイベントと改めて実感致しました。また来年も楽しみです。(菅谷)



会員自己紹介 ～ 溝口理文 ～

私の骨髄バンクとの係わりは、もう40年ほど前になりますが、可愛い盛りの長男を白血病で失ったことです。

当時はまだ治療も少なく、まだ小さな本人をはじめ、皆で頑張りましたが残念な結果となりました。40年たった今でもはっきり思い出されます。

その後、会社も忙しく、しばらくそちらに注力しておりましたが、定年近くに山形に転勤して、ふと骨髄移植のドナーが足りないとの記事が目に入り、「そうか治る技術があるのに、それが適用できない方も多くいるのか」と何かできることは無いかと思っている時、山形の会の会長で「マモ展」の母親でもある小野寺さんに出会い、手ほどきを受け、お手伝いを始めました。

退職後千葉に戻り、千葉の会の皆様と広報活動、登録説明会、患者さん支援、環境改善の要望など微力ながらお手伝いしております。よろしく申し上げます。



登録会報告

イオンモール成田

10月12日

10月11日に引き続き、同じく駐車場での併行登録会。11日とは違い晴天となり暑いくらいでした。連日、成田市消防団の皆さんが献血プラカードを持ち、店内にも声掛けに行かれたり、交代で献血されたりとご協力頂き、おかげさまで登録者は11日9名、12日6名となりました。

観光バスが着く度に外国人の方々がどっと店内に入られ、いたるところで外国語が飛び交い、さすが成田店だと実感しました。(柴谷)



JFE祭

10月25日

JFE祭りには3年連続で参加しています。当日は快晴でしたが、強風の日でした。日赤担当の鈴山さんが声掛けをしてくれたこともあり、登録者は7名、説明受講者は1名でした。また、ギフト、キティティッシュ各500を配布し、普及啓発もできました。

JFE祭りは大変盛大な催し物で、大勢の方が来場します。ちょっと気になるのは、毎年、登録会場が少しずつ会場の隅に移動していること。

強風で船上からの工場見学は中止でしたが、圧延工場を交代しながら見学することもでき、充実した登録会でした。(石橋)

睦沢町農村環境改善センター

11月9日

町役場と同じ敷地内の会場でした。午前中は、上総一宮ライオンズクラブさんが、午後は日赤奉仕団さんが献血呼びかけをされていました。午前中のメンバーには町長さんも加わっていたと、後から伺いました。日赤奉仕団の方は地元の方々に、さすがに献血に見える方たちをよくご存じで、世間話もはずんでいました。

会場では献血が済んだ方に休憩場所で、「のっぺい汁」が提供されていました。同じフロアにある栄養管理室で作って運んで来て下さるので、会場内はとってもいい匂いがしていました。好評なので毎回提供しているとのこと、私たちも頂戴しました。お野菜がたくさん入っていておいしく頂きました。献血者はやや年齢が高めで、様子を見ながらギフトオブライヴを渡しての活動となり、登録者は女性職員の方のみでしたが、心もお腹もほっこりした登録会でした。(北村美・山本栄)



多古町保健福祉センター

11月22日

今回は毎年開かれている「いきいきフェスタ TAKO」での登録会で、会場の保健福祉センターは骨密度測定や歯科検診、骨盤修正など行っており、人が行き交う賑やかな場所でした。ライオンズクラブのバックアップで献血後休憩所はゆで卵、風船などのお祭りらしく工夫されていました。

出店も多く、様々なイベントが開催され、町内外から多くの来場者で活気があり、その中でチラシ配布をしながらPR活動も行いつつ、合間にお祭りショッピングも楽しみました。毎年実施しているイベントとのこと、来年もぜひ伺いたいものです。(円東)



その他の登録会報告 10月

	登録者	説明受講	説明員
unimoちはら台事業所	3日(土) 3人	2人	熊倉夫妻、北村美
unimoちはら台事業所	4日(日) 9人	6人	西島夫妻
帝京平成大学	6日(火) 0人	9人	西島夫妻
帝京平成大学	7日(水) 5人	2人	河口、北村美
イオンモール成田	9人	4人	河口、熊倉夫妻
イオンモール成田	12日(月) 6人	3人	北村美、柴谷
野田市保健センター	17日(土) 2人	1人	河口、菅谷
イオンモール木更津	17日(土) 3人	7人	西島夫妻
イオンモール木更津	18日(日) 3人	1人	柴谷、尾木
三井化学秋祭り(市原工場)	18日(金) 0人	0人	梅田、河口、後藤 北村&西島夫妻 梅田、石橋、志田
JFE祭	25日(日) 7人	1人	西島夫妻

その他の登録会報告 11月

	登録者	説明受講	説明員
TDK(株)成田工場	5日(木) 1人	1人	北村(美)、河口
unimoちはら台事業所	7日(土) 4人	3人	円東、山本(栄)
unimoちはら台事業所	8日(日) 8人	0人	柴谷、河口
睦沢町農村環境改善センター	9日(月) 1人	2人	北村(美)、山本(栄)
市川市役所	10日(火) 0人	1人	戸辺、河口
イオンモール木更津	14日(土) 3人	2人	円東、山本(栄)
イオンモール木更津	15日(日) 9人	1人	西島夫妻
茂原市役所	16日(月) 7人	1人	北村(美)、河口
旭市保健センター	18日(日) 7人	2人	北村(美)、柴谷
袖ヶ浦市保健センター	20日(金) 3人	6人	円東、西島(一)
多古町保健福祉センター	22日(日) 3人	3人	円東、石橋
イオンモール幕張新都心	22日(日) 2人	1人	志田、河口
大網白里市保健センター	26日(水) 5人	0人	北村(美)、柴谷

梅田丘匠さん(梅田勝之さん) 「第10回ちよだ文学賞」 大賞を受賞!!

当会会員でもある梅田勝之さん(ペンネーム梅田丘匠さん)が執筆された「初音の日」が「第10回ちよだ文学賞」で「大賞」を受賞されました。応募作431編の中から、作家の逢坂剛さんら4名の選考委員が満場一致だったとのこと。ご本業でもある作家さんでの春の真打昇進に続いてのおめでたい話題に、会員一同、我がことのように一緒に喜びました。梅田さん、本当におめでとうございます!

日本骨髄バンクと千葉県登録者数最新情報 (2015年10月末現在)

	全国(累計)	対前号増減数	千葉県(累計)	対前号増減数
ドナー登録者数	455,799	+2210	13,398	+55
累計患者登録者数	46,342	+477	1,803	+14
累計移植例数	18,813	+221	587	+6

ドナー助成制度について 5

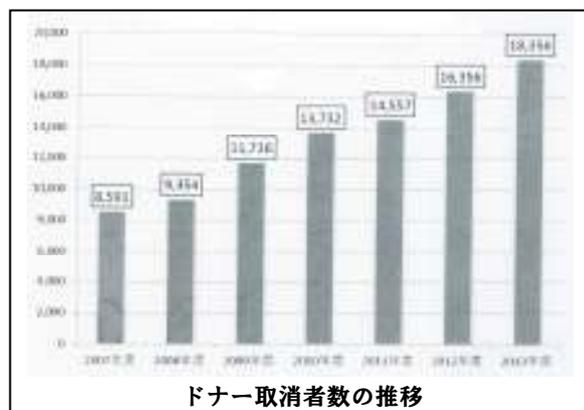
8・10月号で、習志野市と我孫子市の原稿を投稿させていただきました。

当会も助成制度を新設して頂けるよう県内の他市に呼びかけをしているのと同時に、千葉県にも埼玉県と同様に千葉県にドナー助成制度を新設して頂く呼びかけをしております。

ドナー助成制度が必要されている1つとして、ドナー取消者数から考えてみます。

右表のように毎年、ドナー取消者数は増加しております。しかし、登録者とゆうとあまり伸びてきておりません。

そこで、患者さん1人に対しドナー候補者が少なくなっており、ドナー辞退者を減らす意味でもドナー助成制度の充実が必要になってきていると思っております。(遠山)



新社会人通信 (その四) 吉澤耕介

とても寒いです長野。冬季五輪開催されただけありますね。朝は車のフロントガラスがもう凍ります。ストーブ、コタツはもちろんフル稼働です。大学時代に帰省している時や自宅療養の時は、冷え込む朝方に外に出ることはほとんどなかったの、久しぶりに長野の冬を体感しています。しかしもう12月なんですね。千葉大図書館に通いつめて卒業論文をかいていたあの頃からもう1年が経つなんて。西千葉のあの空気をまた味わいたいです。12月の一番の楽しみはなんと言ってもクリスマス、ではなく初の満額支給のボーナス！1年目の薄給に毎月泣かされていますが、今月だけはにんまりと給与明細が見られそうです。まあ学生時代はバイトもやってこなかったの、薄給でも自分で稼いだお金が振り込まれるだけで嬉しいんですが(笑)そして出費の大半が病院費ではなく交際費ということが、普通の20代を満喫している証です(笑)ボーナスで懐だけは暖かくなりそうです。

会費納入のお願い

千葉骨髄バンク推進連絡会は、皆様からの会費とご寄付で運営しています。皆様のご支援とご協力をお願い致します。

年会費；3,000円(学生1,000円)

振替口座名 千葉骨髄バンク推進連絡会

口座番号 00160-6-547168

こころからの寄付ありがとうございます

向井 圭子 様 5,000円
柴谷みち子 様 200,000円

今後(12~1月)の予定(お知らせ)

普及啓発活動

・イエローシートキャンペーン 2016年1月11日

ドナー登録会

・香取市役所 12月24日

・八街市役所 12月25日

・千葉県庁 12月25・28日

・成田市役所 12月28日

協力イベント

・箱根駅伝 沿道啓発活動 2016年1月2~3日

定例会予定

日時 1月10日(日)14時00分

場所 船橋FACE5階 ボランティアルーム

<リレーつうしん>

今年の年賀状は、12年前に自分で編んでいたマフラーを巻く羊が話題となりました。私個人も独り立ちして12年、マフラーを仕上げるように真打昇進した記念の年でございます。

前回の未歳の今頃、私はドナー選定の知らせを待っていました。予感が現実となり翌春に骨髄提供、骨髄バンク同窓会で福島を訪問、そこでの出会いから当会に入り、と御縁を紡いで参りましたが、此の度「全国骨髄バンク推進連絡協議会」を離れることになりました。

これからは高校への語り部派遣など、外部より協力させて頂きたいと考えております。色々お世話になり、ありがとうございました。末筆ながら、皆様方の御健康と益々の御活躍をお祈り致します。

次は、甥っ子の同級生、野平さんにリレーします。

(梅田勝之)